

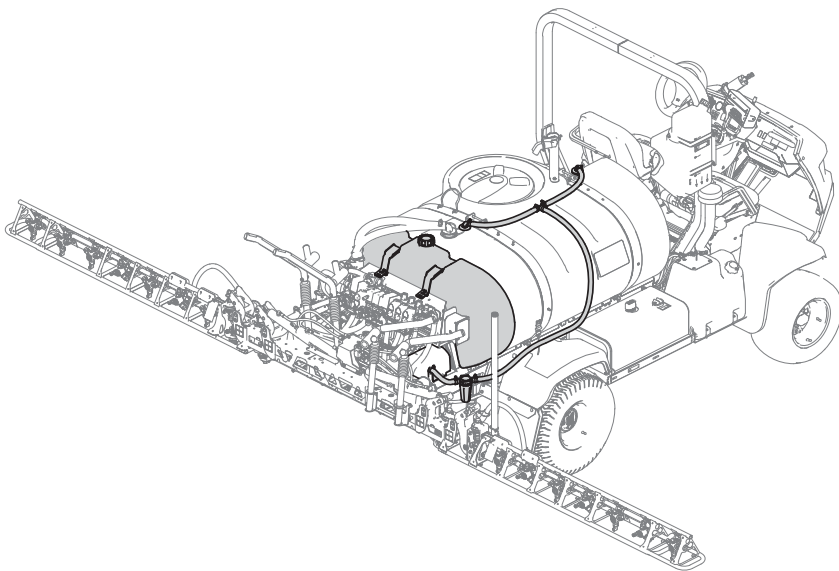


オペレーターズマニュアル

タンクすすぎキット Multi Pro®5800 ターフスプレーヤ

モデル—シリアル番号範囲

41614—420300000 およびそれ以上



ピボットホースリールキットも取り付ける場合は、タンクリンスキットを取り付ける前に、そのオペレーターズマニュアルのセットアップ手順から始めてください。



目次

| | |
|-------------------------------|------|
| 章 1: はじめに..... | 1-1 |
| 使用目的..... | 1-1 |
| ヘルプを求める..... | 1-1 |
| マニュアルの表記規則..... | 1-2 |
| 安全警告の分類..... | 1-2 |
| 章 2: 安全..... | 2-1 |
| 安全および説明用デカール..... | 2-1 |
| 薬剤の安全管理..... | 2-1 |
| 章 3: 組み立ての方法..... | 3-1 |
| 付属部品表..... | 3-1 |
| 1 マシンの準備を行う..... | 3-3 |
| 2 すすぎタンクの準備を行う..... | 3-5 |
| 3 すすぎタンクを取り付ける..... | 3-7 |
| 4 液剤タンクに穴を開ける..... | 3-9 |
| 5 すすぎ用ノズルを取り付ける..... | 3-11 |
| 6 ポンプとフィルターの取り付け..... | 3-14 |
| ポンプを取り付ける..... | 3-14 |
| ポンプホースとフィルターの取り付け..... | 3-15 |
| ポンプカバーの取り付け..... | 3-17 |
| 7 すすぎタンクホースの取り付け..... | 3-18 |
| 8 リレー、ヒューズ、ダッシュスイッチの取り付け..... | 3-20 |
| スイッチとヒューズの取り付け..... | 3-20 |
| 遅延タイマー、リレー、ヒューズを取り付ける..... | 3-20 |
| スイッチを取り付ける..... | 3-22 |
| 章 4: 運転操作..... | 4-1 |
| すすぎタンクキットの操作..... | 4-1 |
| 制御装置..... | 4-1 |
| スイッチの位置..... | 4-3 |
| 時間制限すすぎ..... | 4-3 |
| 手動制御のすすぎ..... | 4-3 |
| タンクにオイルを入れる..... | 4-3 |
| すすぎサイクルの操作方法..... | 4-4 |
| 章 5: 保守..... | 5-1 |
| フィルタの点検..... | 5-1 |
| すすぎシステムに漏れや破損がないか点検する..... | 5-1 |
| すすぎタンク固定金具の点検..... | 5-2 |
| 章 6: 格納保管..... | 6-1 |
| 氷点以上の温度で30日未満保管する場合..... | 6-1 |
| 30日以上または氷点下で保管する場合..... | 6-1 |
| 組込報告 | |

使用目的

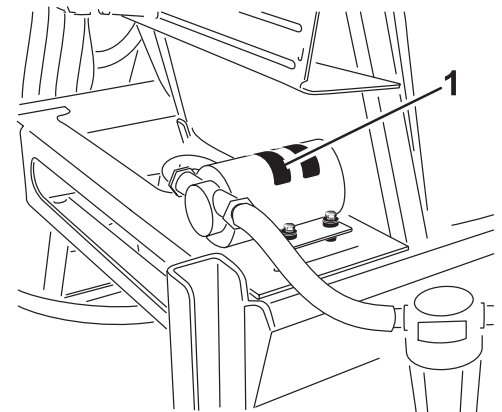
このキットは、液剤散布期のタンクやそのホースに残っている薬剤をすすぎ洗いするための装置です。このキットは、芝生に液剤を散布するための専用装置のための補助装置□アタッチメント□であり、そのような業務に従事するプロのオペレータが運転操作することを前提として製造されています。

オペレータや周囲の人の人身事故や製品の損傷を防ぐ上で大切な情報が記載されています。

ヘルプを求める

製品の安全性と操作に関するトレーニング資料、アクセサリ情報、販売店の検索、または製品の登録については、www.Toro.comをご覧ください。

サービス、純正部品Toro、または追加情報が必要な場合は、製品のモデル番号とシリアル番号を用意の上、いつでも正規サービスディーラーToroまたはカスタマーサービスに連絡してください。これらの番号は製品のシリアルプレートに記載されています①。いまのうちに番号をメモしておきましょう。



g014295s

重要

シリアル番号デカルについているQRコード□無い場合もあります□をモバイル機器でスキャンすると、製品保証、パーツその他の製品情報にアクセスできます。

| | | | |
|-------|--|--------|--|
| モデル番号 | | シリアル番号 | |
|-------|--|--------|--|

マニュアルの表記規則

このマニュアルでは、潜在的な危険性を特定し、推奨される予防措置に従わない場合に重傷または死亡事故を引き起こす可能性がある危険性を示す安全警告記号と安全メッセージが記載されています。



この他に2つの言葉で注意を促しています。**重要**は製品の構造などについての注意点を、**注**はその他の注意点を表しています。

安全警告の分類

このマニュアルおよびマシンに表示されている安全警告記号は、事故を防ぐために従う必要がある重要な安全上のメッセージを示しています。

安全警告シンボルは、危険な行為や状況を警告する情報の上に表示され、その後に**危険**、**警告**、または**注意**という単語が続きます。



危険



危険は、回避しないと死亡または重傷を引き起こす差し迫った危険な状況を示します。



警告



警告は、回避しないと死亡または重傷を負う可能性がある潜在的に危険な状況を示します。



注意



注意は、回避しないと軽度または中程度の傷害を引き起こす場合がある潜在的に危険な状況を示します。

安全および説明用デカール



以下のラベルや指示は危険な個所の見やすい部分に貼付してあります。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。

薬剤の安全管理



警告



この散布装置で取り扱う農薬は人体や動植物、土壌などに危険を及ぼす可能性があるため取り扱いには十分注意すること。

- 自分自身の安全を守るために、農薬を取り扱う前に、容器に張ってあるラベルや安全データシート□MSDS□など取り扱い上の注意をよく読んで理解し、薬剤メーカーの指示を守る。たとえば、保護マスクとめがね□ゴグル□、手袋など、薬剤との接触を防止し危険から身を守ることで適切な保護対策を講じる。
- 散布する薬剤は一種類とは限らないので、取り扱っているすべての薬剤に関して注意事項を必ず確認する。
- 上記安全確保に必要な情報が手に入らない場合には、この装置の運転を拒否すること□
- 散布装置の取り扱いを開始するまえに、その装置を前回使用したあとに薬剤メーカーの指示に従って3回のすすぎ洗いや必要な中和処理が行われたかを確認すること。
- 十分な量の水と石鹼を身近に常備し、薬剤が皮膚に直接触れた場合には、直ちに洗い流すこと。

- 薬剤の取り扱いに関する適切な教育訓練を受けてください。
- 目的にあった適切な薬剤を使用してください。
- 薬剤を安全に使用するために、薬剤メーカーの指示を必ず守ってください。
- 薬剤の取扱いは換気のよい場所で行ってください。
- 作業にあたっては保護めがね□ゴグル□など、メーカーが指定する安全対策を必ず実行してください。皮膚の露出をできるだけ小さくしてください。
- いつでも、特に薬剤タンクに薬液を作るときに、真水を手元に用意してください。
- 薬剤を取り扱い中は、飲食や喫煙をしないでください。
- 作業終了後は直ちに手足や露出部をよく洗ってください。
- 使用しなかった薬液や薬剤容器は、メーカーや地域の規則に従って適切に廃棄してください。

- 薬劑や薬劑からの蒸気は危険です。絶対に、タンクの中に入ったり、頭を入れたり、タンクの上に顔をさらしたりしないでください。
- 国や自治体などの法律や規則を守って散布作業を行ってください。



付属部品表

すべての部品が出荷されたことを確認するには、以下の表を使ってください。

| 手順 | 記述称 | 数量 | 用途 |
|----|--------------------------------------|----|------------------|
| 1 | 部品の要求はありません | — | マシンの準備を行う。 |
| 2 | ホース—73.7 cm | 1 | すすぎタンクの準備を行う |
| | すすぎタンク | 1 | |
| | 90度フィッティング | 1 | |
| | ホースクランプ | 1 | |
| 3 | リテーナフォーク | 1 | すすぎタンクを取り付けます。 |
| | 押さえ金具(すすぎタンク) | 2 | |
| | ボルト $\frac{3}{8}$ x $1\frac{1}{2}$ " | 2 | |
| | ワッシャ 大 | 4 | |
| 4 | フランジロックナット $\frac{3}{8}$ インチ | 2 | スプレータンクに穴を開ける。 |
| | 部品の要求はありません | — | |
| 5 | すすぎ用ノズル・アセンブリ | 2 | すすぎノズルを取り付ける。 |
| | バルクヘッドフィッティングアセンブリ | 2 | |
| | 90度フィッティング | 2 | |
| 6 | タンクポンプをすすぐ | 1 | ポンプとフィルターを取り付ける。 |
| | ボルト $\frac{1}{4}$ x $1\frac{3}{4}$ " | 4 | |
| | ワッシャ 小 | 4 | |
| | 鋸歯状フランジナット | 4 | |
| | バープ付きストレートフィッティング | 2 | |
| | ホースクランプ | 3 | |
| | フィルタアセンブリ | 1 | |
| | ホースプロテクター | 1 | |
| | ケーブルタイ | 2 | |
| | ポンプカバー | 1 | |
| 7 | ホース—61 cm | 2 | すすぎタンクホースの取り付け |
| | ホースクランプ | 6 | |

| 手順 | 記述称 | 数量 | 用途 |
|----|--|----|--------------------------|
| | T字フィッティング | 1 | |
| | ホース—180 cm | 1 | |
| 8 | ヒューズ (40 A) | 2 | リレー、ヒューズ、ダッシュスイッチを取り付ける。 |
| | 電源リレー | 6 | |
| | セルフタッピングボルト□#10□□S/N 42000000 以上□ | 1 | |
| | ボルト□#10□□419999999以前□ | 2 | |
| | ロックナット□#10□□S/N 315000000□ 419999999□ | 2 | |
| | Rクランプ□S/N 315000000□315999999□ | 1 | |
| | リレー□5ピン□□S/N 315000000□315999999□ | 1 | |
| | ライト付き3ポジションスイッチ□315000000以前□ | 1 | |
| | 3ポジションスイッチ | 1 | |

オーナーが提供した資料□

- PTFEシーラント
- 植物油などの非石油系潤滑剤

注□ 前後左右は運転位置からみた方向です。

1

マシンの準備を行う



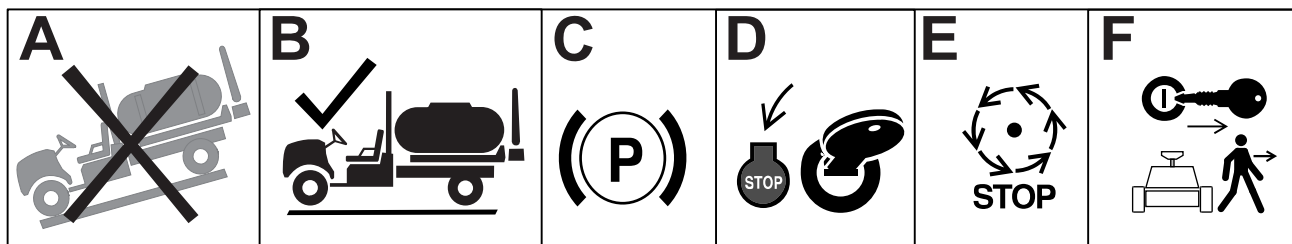
注意



農薬は人体に危険を及ぼす恐れがある。

- 農薬を使う前に、農薬容器に貼ってあるラベルをよく読み、メーカーの指示を全て守って使用する。
- スプレーを皮膚に付けない。万一付着した場合には真水と洗剤で十分に洗い落とす。
- 作業にあたっては保護ゴーグルなど、メーカーが指定する安全対策を必ず実行する。

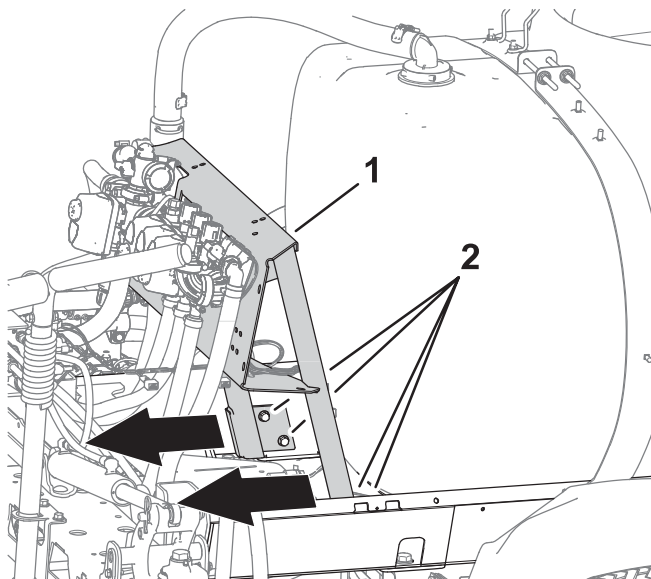
1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。



G036361s

4. バッテリーの接続を外す。
5. スプレーヤを洗浄する□オペレーターズマニュアルの「スプレーヤの洗浄」を参照。
注□ このキットの取り付け中にホースを外すときは注意し、ホース内に残っている溶液を回収するバケツを用意しておいてください。
6. バルブマウントをタンクフレームに固定しているフランジヘッドボルト ($\frac{3}{8} \times 1$ ") 4本とフランジロックナット ($\frac{3}{8}$ ") 4個を緩める。

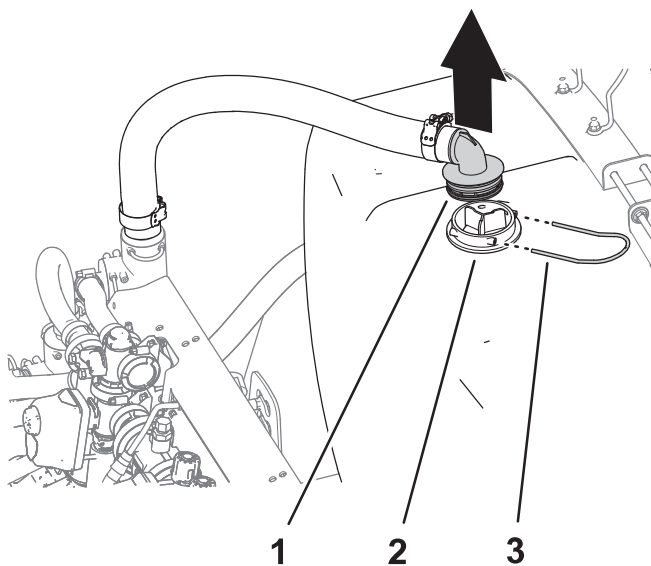
- ① バルブマウント
- ② フランジヘッドボルト $\frac{3}{8}$ x 1 インチ \square
とフランジロックナット $\frac{3}{8}$ インチ \square



G206427s

7. バルブマウントを後方に移動して、すすぎタンクを設置するスペースを確保する。
8. 供給ホースの90°バープ継手を吸引スクリーンのハウジングに固定している保持フォークを取り外す。

- ① 90°バープ継手 \square 供給ホース \square
- ② ハウジング \square 吸い込みスクリーン \square
- ③ リテーナフォーク



G206426s

9. 90°バープ継手をハウジングから分離し、供給ホースを脇に移動する。

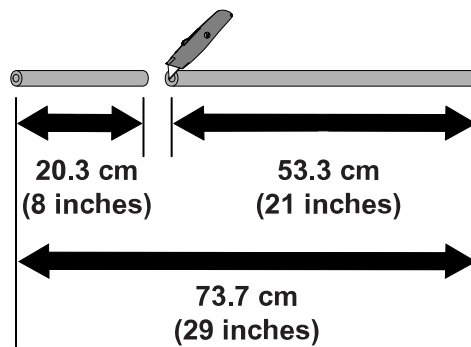
2

すすぎタンクの準備を行う

必要なパーツ

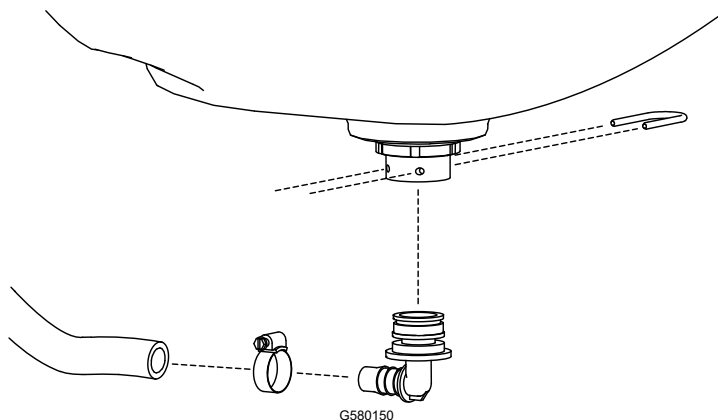
| | |
|---|-------------|
| 1 | ホース—73.7 cm |
| 1 | すすぎタンク |
| 1 | 90度フィッティング |
| 1 | ホースクランプ |
| 1 | リテーナフォーク |

1. ホースの端から20.3 cmを測る—73.7 cmとし、その場所に印を付ける。



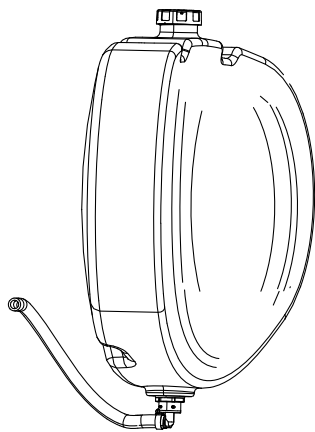
G219388s

2. ナイフでホースを切断すると、以下の長さのホースとなる□
 - 20.3cm
 - 53.3cm
3. ホースクランプを使って、新しい53.3 cmホースセグメントを90°継手に取り付ける。クランプを手で締め付ける。



G580150

4. 90°継手をすすぎタンクの底部のバルクヘッド継手に取り付け、保持フォークで固定する。
5. 継手を後方□すすぎタンクの凸側□に向くように回転させる。



G578920.svg

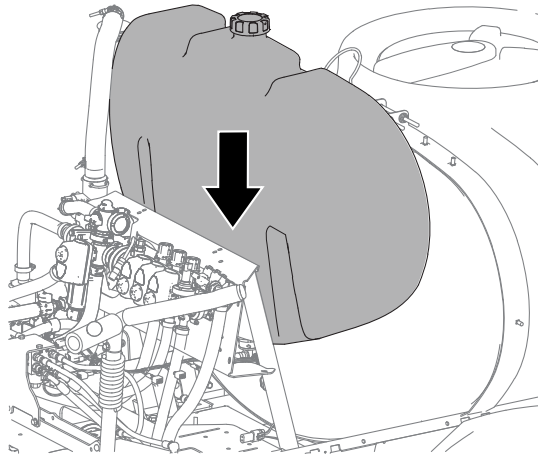
3

すすぎタンクを取り付ける

必要なパーツ

| | |
|---|-------------------|
| 2 | 押さえ金具(すすぎタンク) |
| 2 | ボルト(3/8 x 1 1/2") |
| 4 | ワッシャ(大) |
| 2 | フランジロックナット(3/8") |

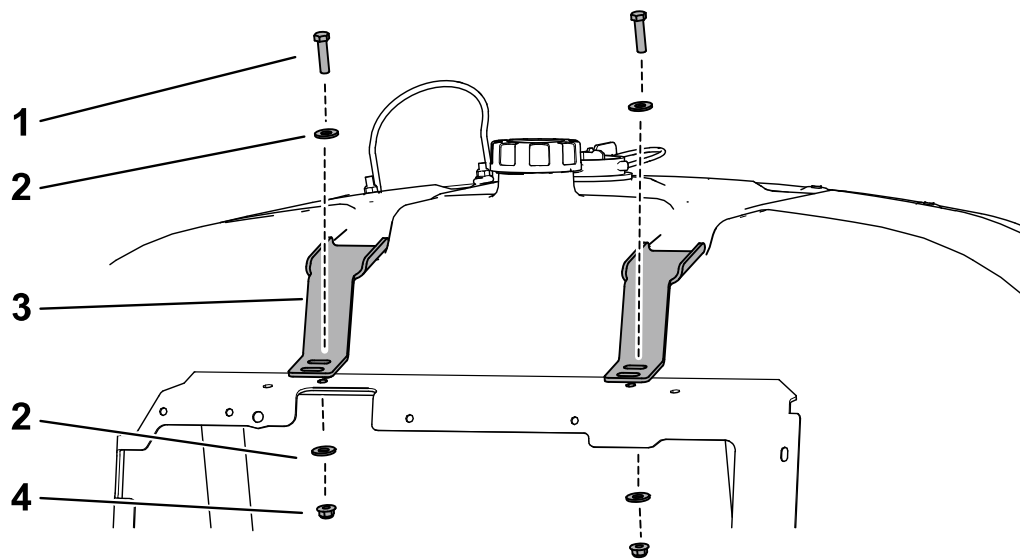
1. すすぎタンクをマシンにを取り付ける。



G578573



2. バルブマウントをすすぎタンクにぴったりと収まるように調整し、フランジヘッドボルト (3/8 x 1") 4本とフランジロックナット (3/8") 4個を **37□45 N·m (4□4.86 kgm)** のトルクで締め付ける。
3. 2つの固定具を、すすぎタンクの上部にあるくぼみとバルブマウントの穴に合わせる。



G579064

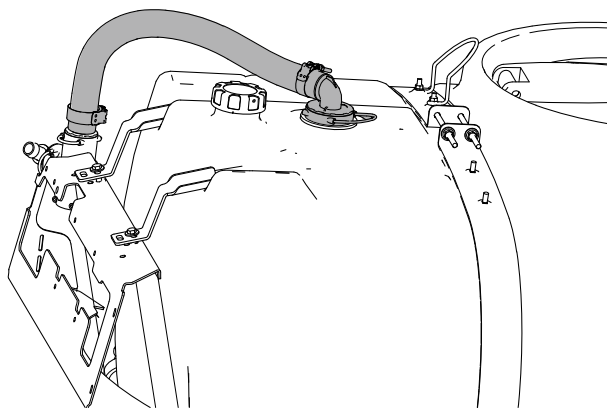
- ① ボルト $\frac{3}{8}$ x 1- $\frac{1}{2}$ "
- ② ワッシャー 大
- ③ 押さえ金具 (すすぎタンク)
- ④ フランジロックナット $\frac{3}{8}$ インチ

4. ボルト ($\frac{3}{8}$ x 1- $\frac{1}{2}$ ") 2本、大きなワッシャー4個、およびフランジ ロックナット ($\frac{3}{8}$ インチ) 2個を使って、2つの固定具をバルブマウントに仮止めする。
5. ボルトとフランジナットを注意深く手締めする。

重要

すすぎタンクが**定位置**にきちんと**固定**されていることが**必要**ですが、ベルトの締め付けが**強すぎ**てタンクが**変形**してはいけません。

6. 供給ホースをスプレータンクの後部に取り付け、前に取り外した保持フォークで固定する。



G578919

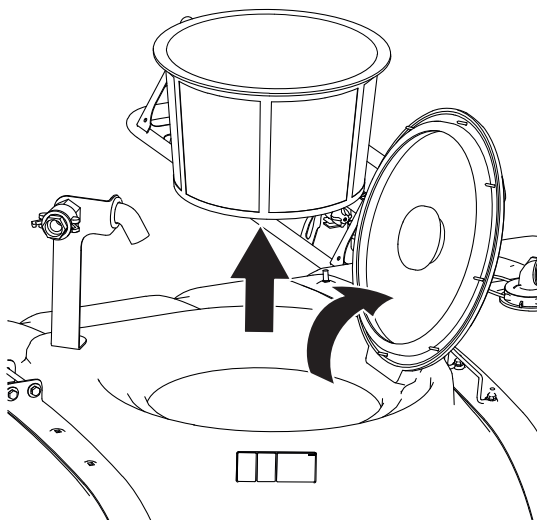
- ① 90°バンプ継手 供給ホース
- ② ハウジング 吸い込みスクリーン
- ③ リテーナフォーク

注 すすぎタンクに水を一杯に入れたらタンク固定ベルトの状態をもう一度点検してください。水の重量のためにタンクがさらに沈む場合があります。必要に応じ、ボルトとフランジナットを増し締めして、タンクとベルトとの間のすきまを適切に調整してください。ただし、締め付けが強すぎてタンクが変形しないように注意してください。

4

液剤タンクに穴を開ける

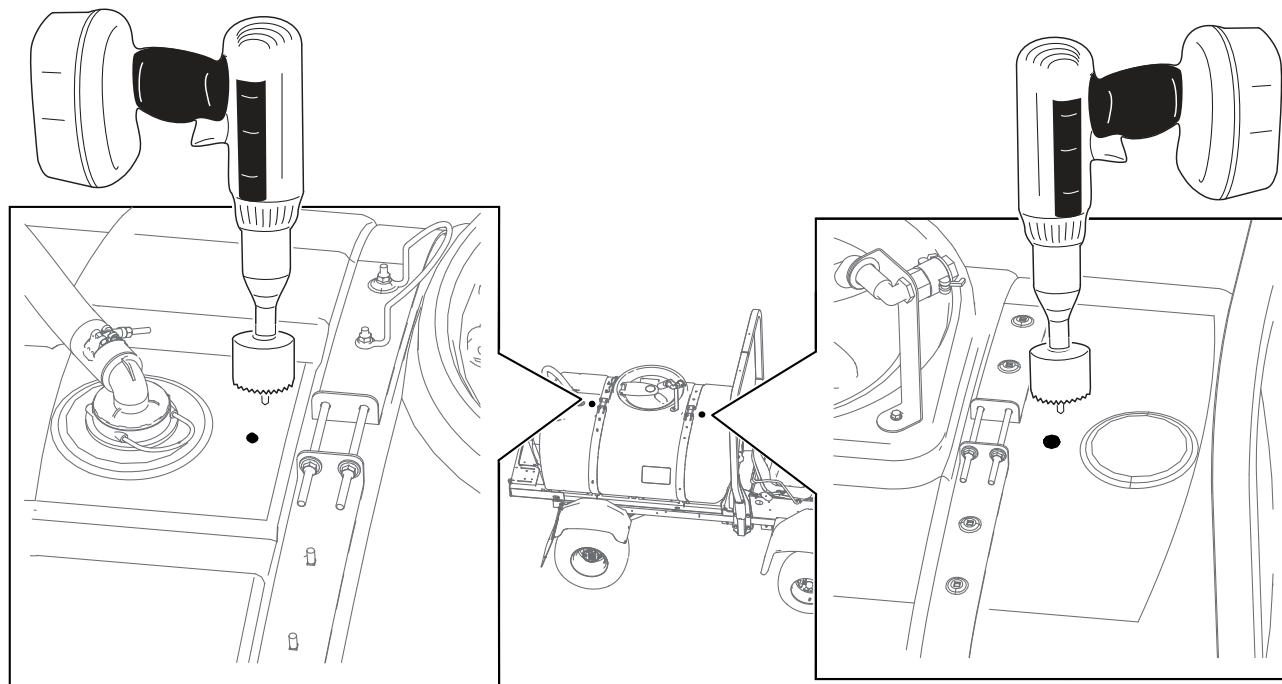
1. タンクの蓋を開けてフィルタバスケットを取り外す。



G206491s

2. メインタンク内の2つのドリルマークを見つける。

注 □ ドリルマークは、タンクについているくぼみです。



G578923

3. ホールソーを使って、両方のドリルマークに4.5 cmの穴を開ける。

注 □ ドリル作業時に出る削りかすを回収するために、タンクの内側の、ドリルで穴を開ける位置の下に回収容器を取り付けてください。

重要

タンク内部に削りかすなどを残すと配管を詰まらせるなどのトラブルが発生する可能性が高くなります。

4. 穴の周囲のバリなどをきれいに取り除く。
5. タンク内部に落ちたごみや樹脂の粉は完全に取り除く。

5

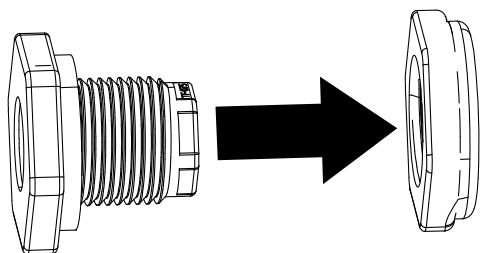
すすぎ用ノズルを取り付ける

必要なパーツ

| | |
|---|--------------------|
| 2 | すすぎ用ノズル・アセンブリ |
| 2 | バルクヘッドフィッティングアセンブリ |
| 2 | 90度フィッティング |

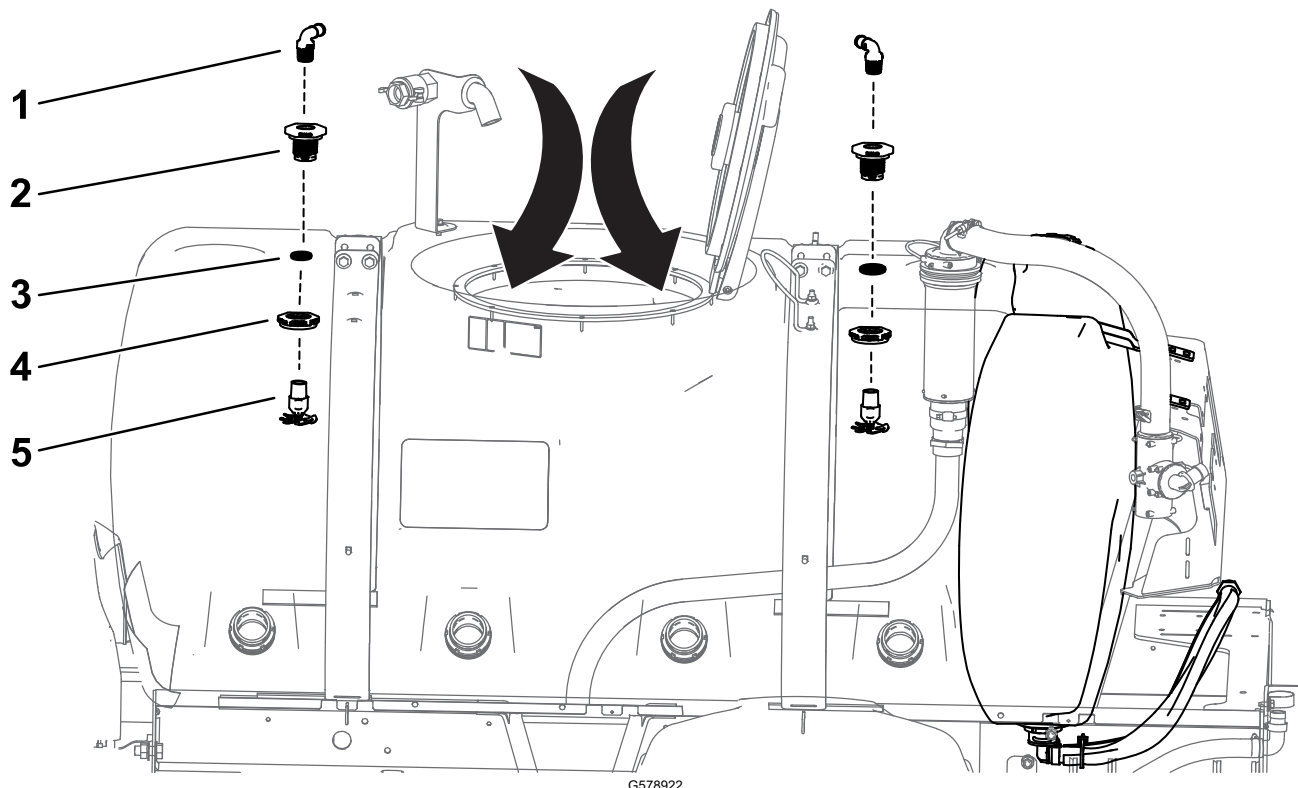
1. 2つのリンスノズルアセンブリのねじと90°継手のねじにPTFEねじシーラントを塗布する。
2. バルクヘッドフィッティングアセンブリからプラスチックナットを取り外す。

注 □ ガasketがバルクヘッドフィッティングに残っていることを確認します。



G578921

3. メイン開口部からスプレータンク内部の作業を行い、スプレーノズルアセンブリ、バルクヘッドアセンブリ、および90度継手を各穴に取り付ける。



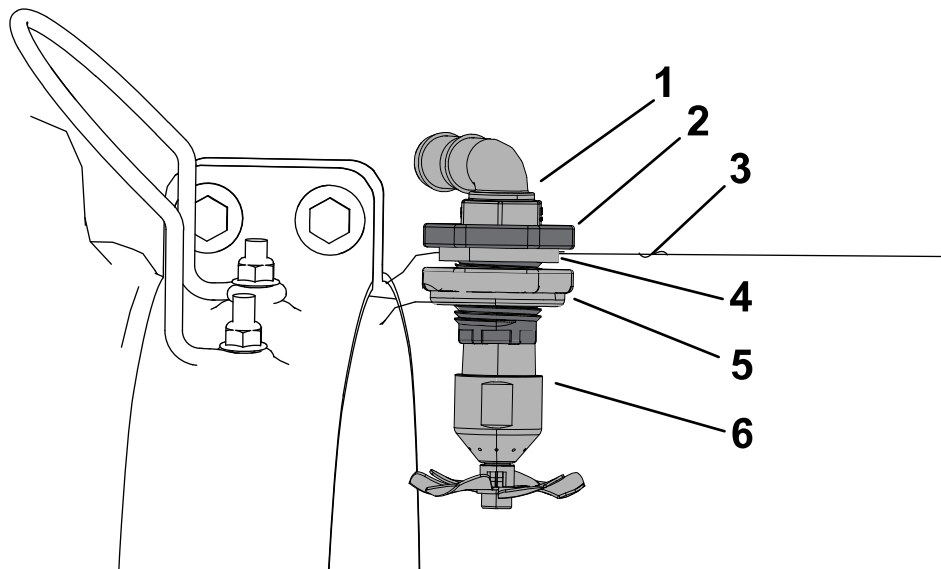
G578922

① 90°フィッティング

② バルクヘッド

③ 穴—4.5 cm

組み立てられた図

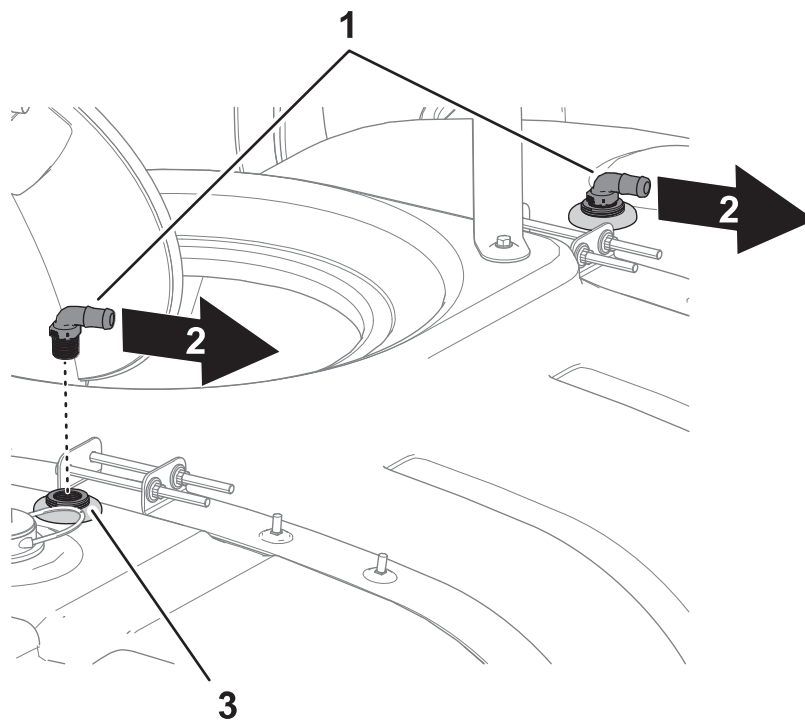


G579063

- ① 90°フィッティング
- ② バルクヘッドフィッティング
- ③ スプレータンクの端
- ④ ガasket

- ⑤ プラスチック製ナット
- ⑥ すずぎ用ノズル・アセンブリ

4. 90°継手のホースバープをマシンの右側に揃える。



G206567s

- ① 90度フィッティング
- ② マシン右側

- ③ バルクヘッドフィッティング□リンスノズルアセンブリ□

5. フィルタバスケットを取り付け、液剤タンクのふたを閉じる。

6

ポンプとフィルターの取り付け

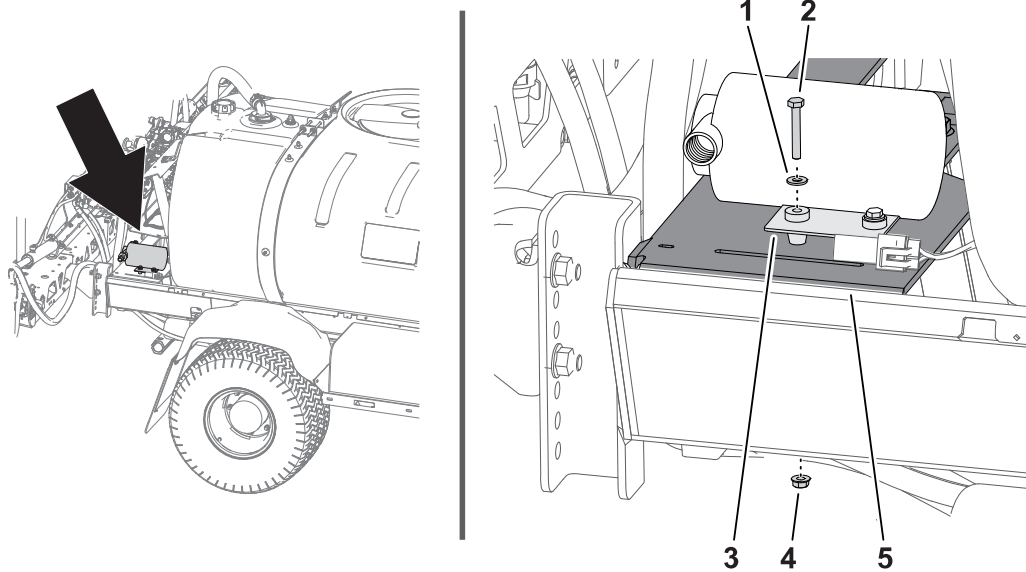
ポンプを取り付ける

必要なパーツ

| | |
|---|--|
| 1 | タンクポンプをすすぐ |
| 4 | ボルト□ $\frac{1}{4}$ x $1\frac{3}{4}$ "□ |
| 4 | ワッシャー□小□ |
| 4 | 鋸歯状フランジナット |
| 2 | バンプ付きストレートフィッティング |

所有者提供の材料□PTFEシーラント

1. すすぎタンクポンプの取り付けフランジスペーサーの穴を、タンクフレームのサドルプレートの穴に合わせる。

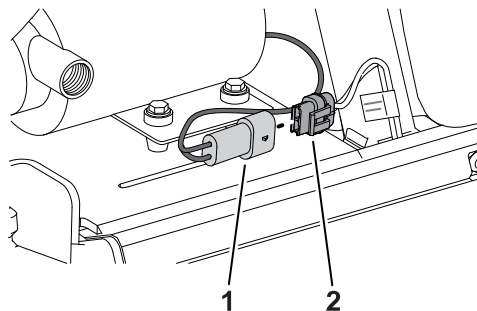


G579062

2. ボルト ($\frac{1}{4}$ x $1\frac{3}{4}$ インチ) ②4本、小さなワッシャー②4個、および鋸歯状フランジナット ($\frac{1}{4}$ インチ)④ 4個を使って、ポンプ③をサドルプレート⑤に取り付ける。
3. ボルトとフランジナットを**1017□1234 N·cm□110□133 kgm□**のトルクで締め付ける。
4. Rinse Pumpというラベルが付いたマシンハーネスの2ソケット電気コネクタからダストプラグを取り外す。



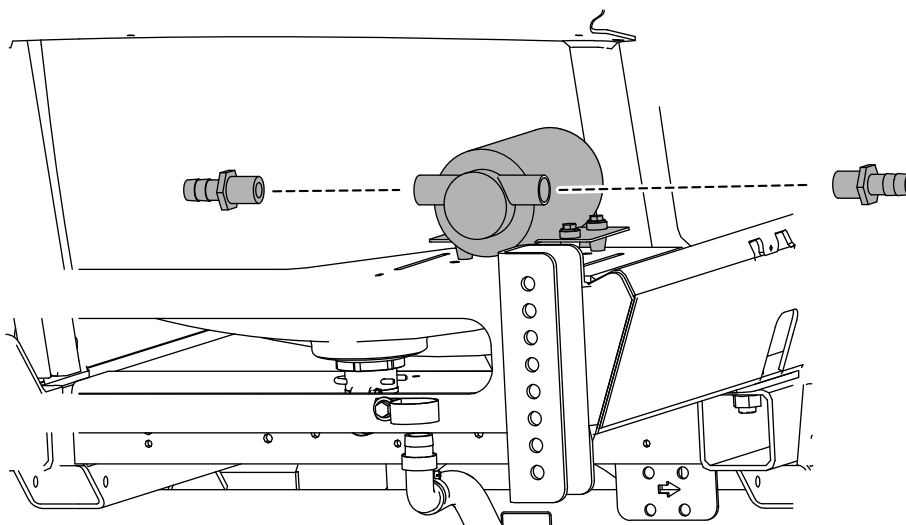
ポンプを取り付ける □続き□



G219471s

- ① 2ソケット電気コネクタ - マシンハーネス □ すずぎポンプ □ ② 2ピンコネクタ □ ポンプハーネス □

5. ポンプハーネスの2ピンコネクタを、Rinse Pumpというラベルの付いたマシンハーネスの2ソケット電気コネクタに差し込む。
6. 2つのストレートバンプ継手のねじ山にPTFEシーラントを塗布する。
7. 2つのストレートバンプ継手をポンプの2つのポートに取り付ける。



G578918

ポンプホースとフィルターの取り付け

必要なパーツ

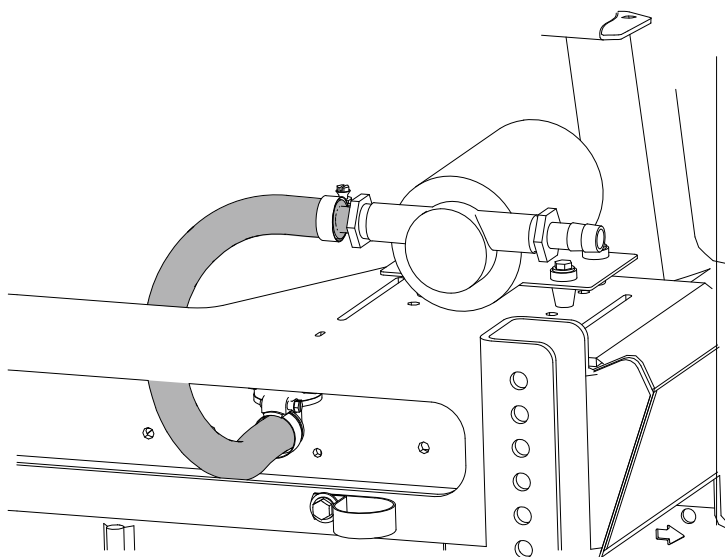
| | |
|---|----------------------------|
| 3 | ホースクランプ |
| 1 | ホース □ 20.3 cm □ □ 事前にカット □ |
| 1 | フィルタアセンブリ |
| 1 | ホースプロテクター |
| 2 | ケーブルタイ |

所有者が提供する材料 □ 植物油やシリコングリースなどの非石油系潤滑剤。

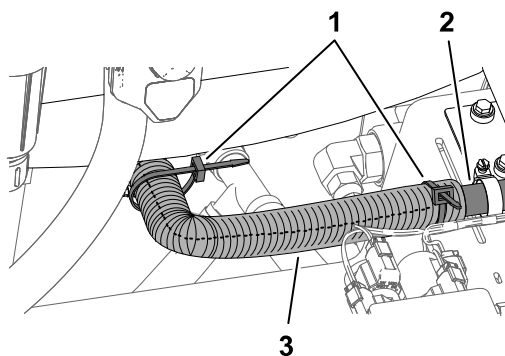
ポンプホースとフィルターの取り付け □ 続き □

注 □ 取り付け作業を容易にするために、ホース継手のバープ端に軽く潤滑剤を塗布する。

1. 21"のホースをすすぎタンクの底からポンプまで配策し、1つのクランプで固定する。クランプを手で締め付ける。



2. すすぎタンクとポンプを接続しているホースに分割ホースプロテクターを取り付ける。ケーブルタイ2本でチューブを固定する。



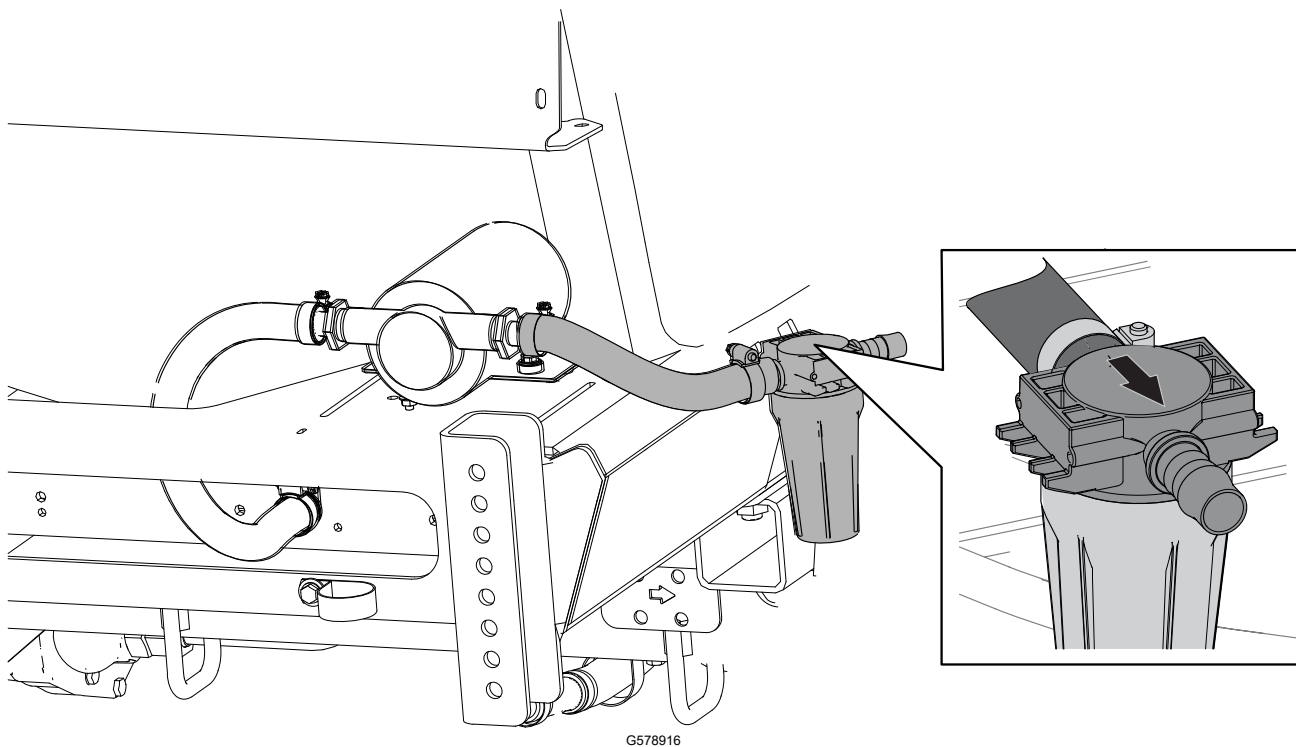
- ① ケーブルタイ
② ホースア □ 53.3 cm
③ ホースプロテクター

3. 8"のホース □ 事前に切断したもの □ をポンプからフィルターまで配策し、2つのホースクランプで固定する。

注 □ 矢印がポンプから離れる方向を向くようにする。

注 □ フィルターがホースループの外側に取り付けられるようにする。

ポンプホースとフィルターの取り付け □ 続き □

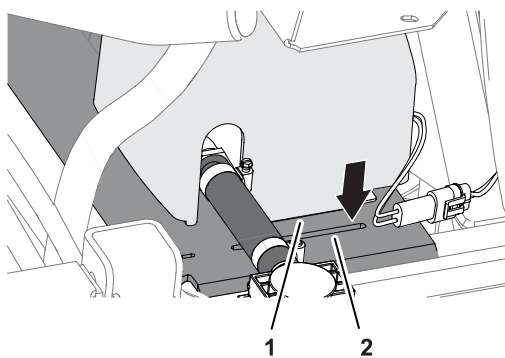


ポンプカバーの取り付け

必要なパーツ

| | |
|---|--------|
| 1 | ポンプカバー |
|---|--------|

ポンプカバーの2つのタブを、タンクフレームのサドルプレートの2つのスロットに挿入する。



① タブ □ リンスポンプカバー □

② スロット □ サドルプレート □

7

すすぎタンクホースの取り付け

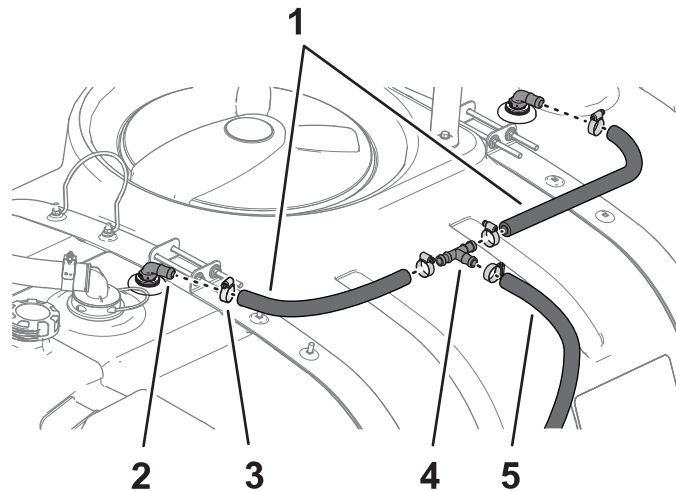
必要なパーツ

| | |
|---|------------|
| 2 | ホース—61 cm |
| 6 | ホースクランプ |
| 1 | T字フィッティング |
| 1 | ホース—180 cm |

所有者が提供する材料: □ 植物油などの非石油系潤滑剤。

注 □ 取り付け作業を容易にするために、ホース継手のバンプ端に植物油などの非石油系潤滑剤を軽く塗布する。

1. すすぎノズルアセンブリの各90°フィッティングに、61 cmのホース2本とホースクランプ2個を取り付ける。クランプを手で締め付ける。

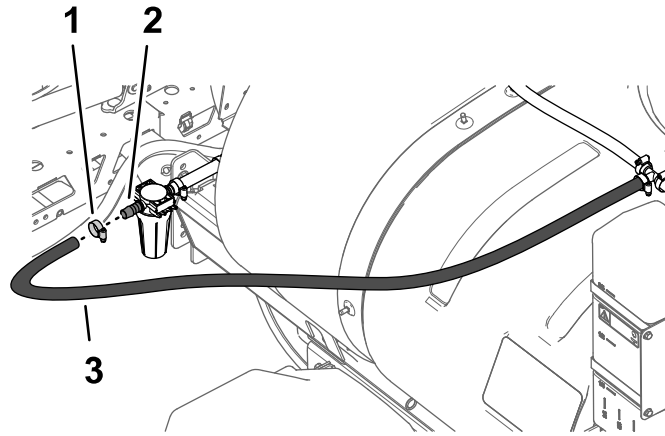


G206607s

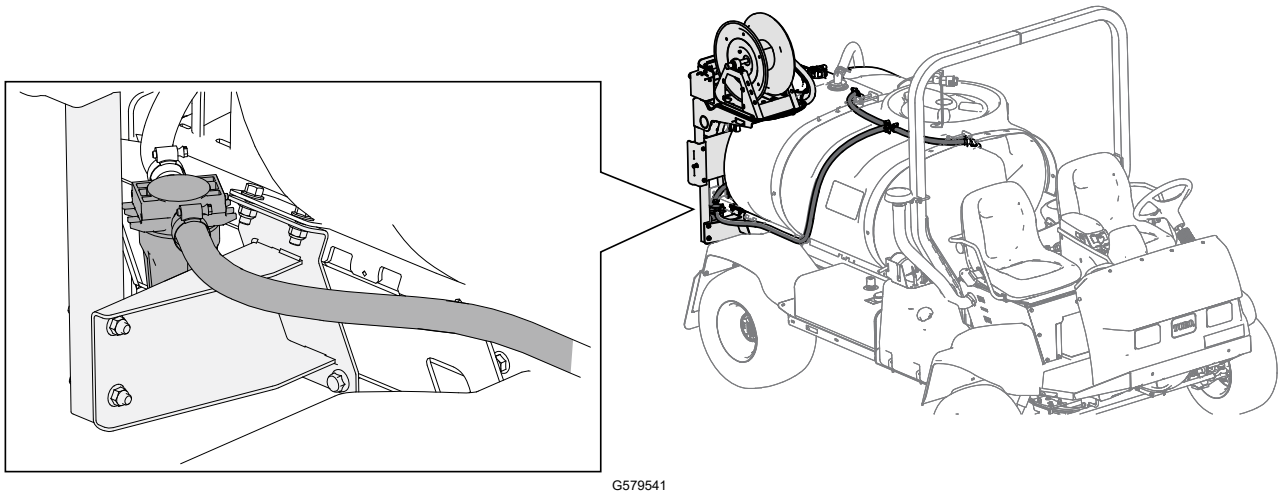
- | | |
|--------------|--------------|
| ① ホース—61 cm | ④ T字フィッティング |
| ② 90度フィッティング | ⑤ ホース—180 cm |
| ③ ホースクランプ | |

2. ホースのもう一方の端を、2つのホースクランプを使ってT字継手の反対側の端に取り付ける。クランプを手で締め付ける。
3. ホースクランプを使って、180 cmのホースをT字継手に取り付ける。クランプを手で締め付ける。
4. ホースクランプを使って、長いホースの自由端をフィルターヘッドの出口にあるストレートバンプ継手に仮止めする。

注 □ ピボットホースリールキットが取り付けられている場合は、すすぎタンクホースをホースリールの下部ブラケット内に配策する。



- ① ホースクランプ
② パープ付きストレートフィッティング □ 出口 □ フィルタ □
③ ホース—180 cm



5. フィルターヘッドの位置を調整して、フィルターアセンブリのボウルが垂直になるようにする。フィルターアセンブリの2つのホースクランプを手で締め付ける。

8

リレー、ヒューズ、ダッシュスイッチの取り付け

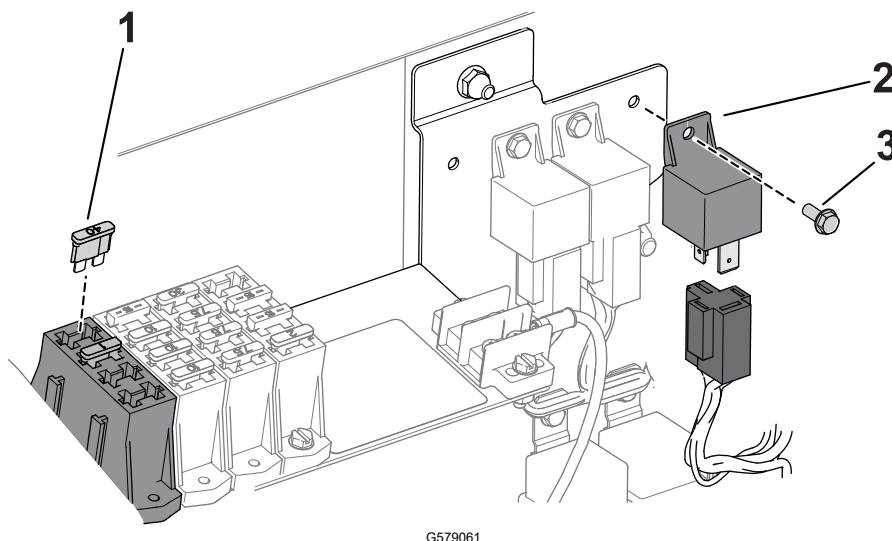
スイッチとヒューズの取り付け

シリアル番号420000000以降のMulti Proマシン

必要なパーツ

| | |
|---|------------------|
| 1 | ヒューズ□40A□ |
| 1 | 電源リレー |
| 1 | セルフタッピングボルト□#10□ |

1. 運転席を倒して、運転席下の電装部にアクセスできるようにする。
2. 必要に応じて、ヒューズブロックの空きスロットにヒューズ (40 A) ①を取り付ける。



3. ボルト (#10) ③を使って、電気パネル上の同じスタイルの他のリレーの隣に電源リレー (4ピン) ②を取り付ける。
4. マシンのワイヤーハーネス上の4ソケットコネクタ⑥を見つけて、それを電源リレー (4ピン) に接続する。

遅延タイマー、リレー、ヒューズを取り付ける

シリアル番号315000000□419999999のMulti Proマシン

必要なパーツ

| シリアル番号315000000□419999999のマシン | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1 | 電源リレー □4ピン□ |
| 2 | フランジヘッドボルト□#10-24 x ½ インチ□ |
| 2 | ロックナット (#10) |

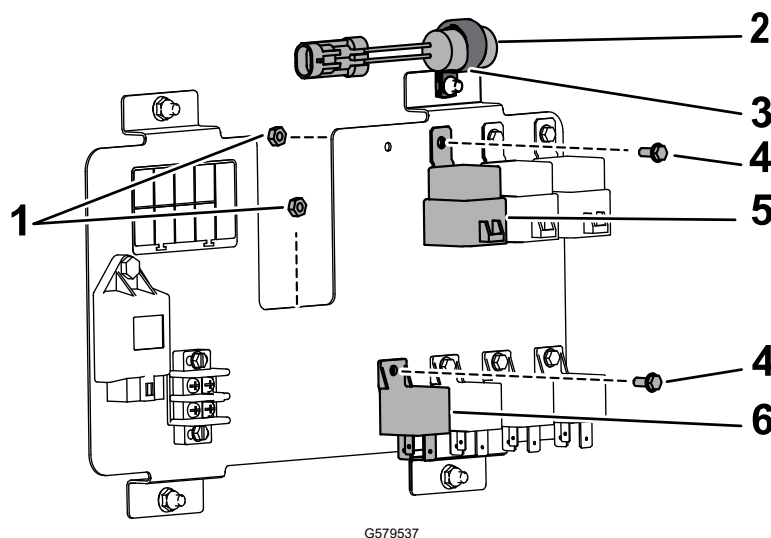
遅延タイマー、リレー、ヒューズを取り付ける □ 続き □

必要なパーツ □ 続き □

| シリアル番号315000000 □ 315999999のマシンのみ | |
|-----------------------------------|--------------|
| 1 | 遅延タイマー |
| 1 | R クランプ |
| 1 | リレー □ 5 ピン □ |

1. 運転席を倒して、運転席下の電装部にアクセスできるようにする。
2. シリアル番号315000000 □ 315999999の場合 □
 - A. Rクランプ③と電気パネルのハードウェアを使って遅延タイマー②を取り付ける。
 - B. タイマーを、マシンのワイヤーハーネスの「遅延タイマー」というラベルの付いた2ソケットコネクタに接続する。

シリアルナンバー315000000 □ 315999999



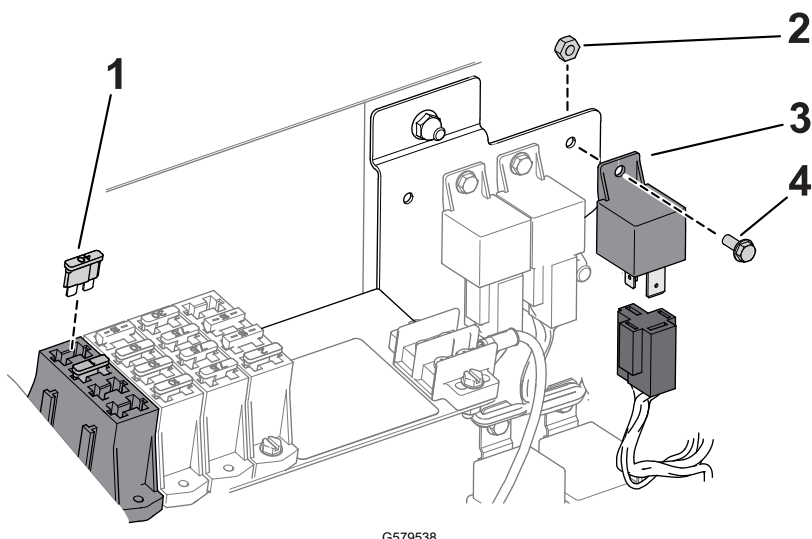
- | | |
|----------------|---------------|
| ① ロックナット (#10) | ④ ボルト □ #10 □ |
| ② 遅延タイマー | ⑤ リレー |
| ③ R クランプ | ⑥ 電源リレー |

3. ヒューズブロックの空きスロットにヒューズ (40 A) を取り付ける。

注 □ もし、この位置に既に別の低定格のヒューズがついている場合には、そのヒューズを取り外してその代わりにこのヒューズ □ 40 A □ を取り付ける。

遅延タイマー、リレー、ヒューズを取り付ける □続き□

シリアルナンバー316000000□419999999



- ① ヒューズ (40 A)
- ② ロックナット(#10-24)
- ③ 電源リレー □4ピン□
- ④ フランジヘッドボルト□#10-24 x 1/2"□

4. リレーとパワーリレーを同じ形状の他のリレーと並べて配置し、フランジヘッドボルト2本 (#10-24 x 1/2") とロックナット2個 (#10-24) を使ってパネルに取り付ける。
5. メインハーネス上の4ソケットコネクタと5ソケットコネクタを見つけて、リレー (5ピン) と電源リレー (4ピン) に接続する。

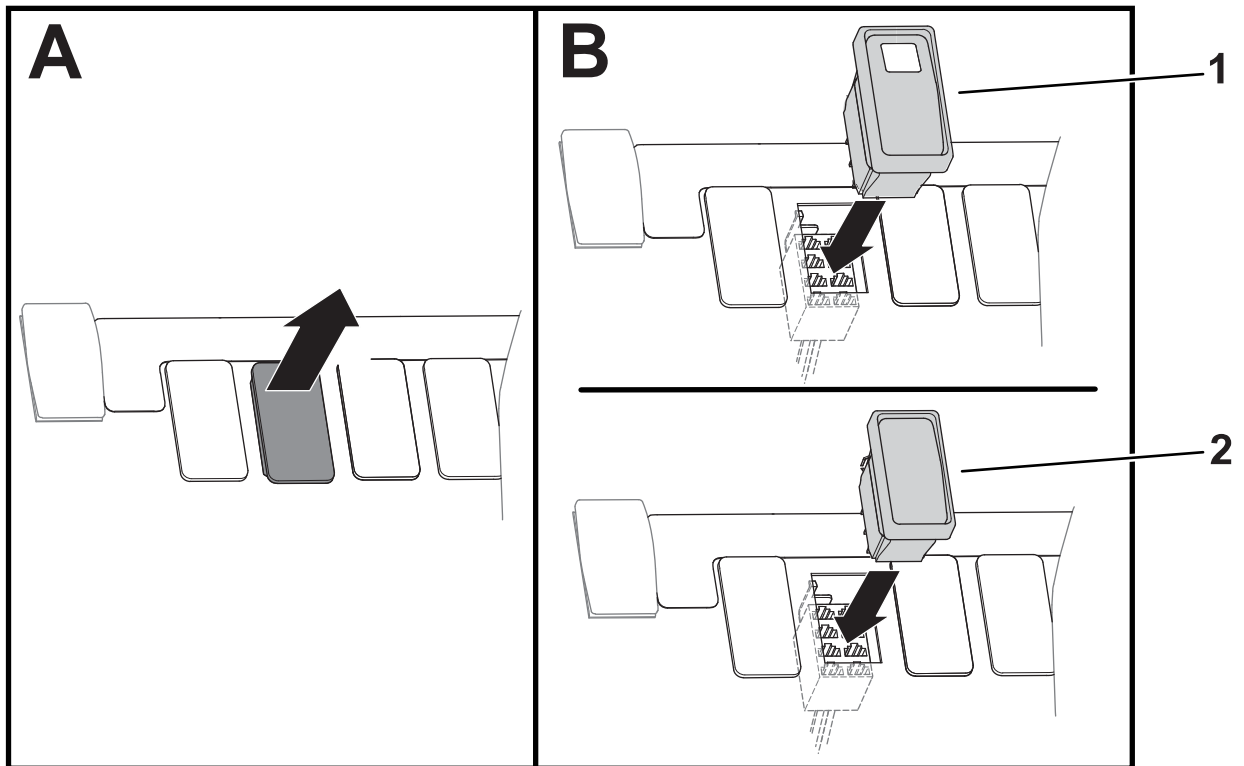
スイッチを取り付ける

必要なパーツ

| | |
|---|--|
| 1 | 3ポジションスイッチ□インジケータライト付き - シリアル番号315000000以前のMulti Proマシン□ |
| 1 | 3ポジションスイッチ□インジケータライトなし - シリアル番号316000000以降のMulti Proマシン□ |

1. ダッシュパネルからリンスタクスイッチのプラグを取り外す。
注 □ イグニッションキーの右にある二つ目のプラグです。

スイッチを取り付ける □ 続き □



G579540

① シリアル番号315000000以前のMulti Proマシン

② シリアル番号316000000以降のMulti Proマシン

2. ダッシュパネルの下から作業して、Rinse Tankというラベルの付いた8ソケットコネクタをマシンのワイヤーハーネスに固定しているケーブルタイを取り外す。
3. 8ソケットコネクタをダッシュボードの開いた穴に向けて配線する。
4. ダッシュパネルを通して、3ポジションスイッチを8ソケットコネクタに接続する。
5. 3ポジションスイッチをダッシュパネルの開口部に挿入し、スイッチのラッチがダッシュにしっかりと嵌合されるまで押し込む。
6. バッテリーを接続し、バッテリーカバーをマシンに取り付ける。

すすぎタンクキットの操作

タンクすすぎキットを使うと、リンス液[□]残留化学物質の希釈溶液[□]が生成されます。多くの場合、すでに薬剤を散布し終わった場所にこの薄い薬剤を散布することに問題はありません。しかしながら、様々なケースが考えられますので、すでに薬剤を散布し終わった場所に、薄い薬剤を散布することで薬剤の効果に悪影響がでないかどうかを、事前に薬剤メーカーに確認するようにしてください。

重要

すすぎタンクキットは、化学物質がメインタンクに適切に投入されなかった場合に発生する、水和性粉末または水溶性化学物質の塊を除去するためのものではありません。

制御装置

すすぎタンクキットは3ポジションスイッチによって制御されます。

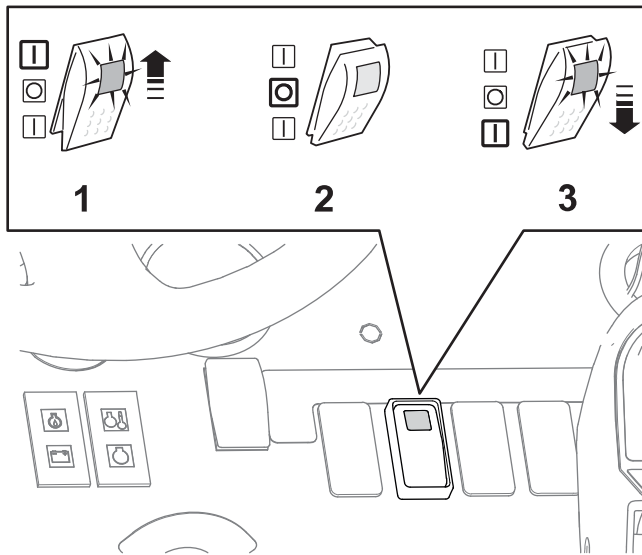
- 3ポジションスイッチをオン (上) の位置に押しロックすると、すすぎタンクポンプがオンになり、時間指定すすぎが行われます—遅延タイマーによってポンプが作動します。

注[□] 2015年以前の車両ではスイッチのランプが点灯します。

- 3ポジションスイッチをニュートラル (中央) の位置にすると、すすぎタンクポンプはオフになります。
- 3ポジションスイッチをオン (下) の位置に押し続けてポンプを作動させると、すすぎタンクポンプが一時的にオンになります。

注[□] 2015年以前の車両ではスイッチのランプが点灯します。

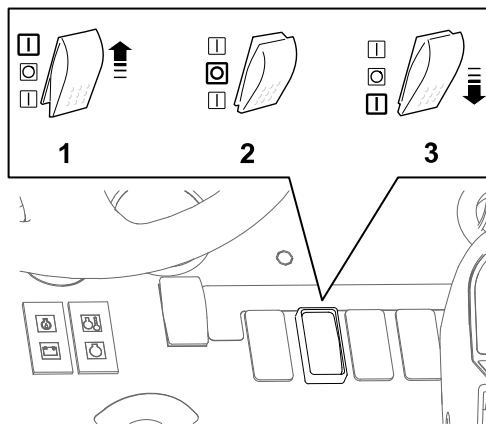
2015年以前のモデル



g034586s

- ① ON □上□位置□タイマー作動すすぎ
位置□スイッチのランプが点灯□
- ② OFF□中□位置
- ③ ON □下□位置□押している間だけす
すぎ□スイッチのランプが点灯□

2016年以降のモデル



g034587s

- ① ON □上□位置□タイマー作動すすぎ
位置
- ② OFF□中□位置
- ③ ON □下□位置□押している間だけす
すぎ

スイッチの位置

時間制限すすぎ

1. 3ポジション スイッチをオン (上) の位置に押し、時間制限すすぎを開始します。

注□ ポンプが 110 秒間作動し、すすぎタンクの約 1/3 の量の水がメインタンクに送られます。この間、スイッチは上位置にあります。

注□ 2015年以前のモデルでは、スイッチのランプが点灯して、ポンプが作動中であることを表示します。

2. 110秒後に、ポンプは停止します。

注□ 2015年以前のマシンを操作している場合、3ポジションスイッチのライトが消灯し、ポンプへの電源がオフになっていることを示します。

3. 3ポジション スイッチをニュートラル (中央) の位置に押し、すすぎタンクキットをオフにします。

注□ 3ポジションスイッチは、ニュートラル (中央) 位置に動かすまで上位置のままになります。スイッチがニュートラル位置にある場合、ポンプに電力が供給されず、すすぎタンクキットはオフのままになります。

注□ 2015年以前のモデルでは、スイッチがニュートラル位置にあるときはランプは消灯しています。

手動制御のすすぎ

1. 3ポジションスイッチをオン (下) の位置に押し続けると、断続スイッチが通電します。スイッチが押されている間のみポンプに電力が供給されます。

注□ 2015年以前のマシンを操作している場合、スイッチをオン (下) の位置に保持すると、3ポジション スイッチのライトが点灯します。

2. 3ポジションスイッチを放すと、スイッチはニュートラル (中央) 位置に戻ります。ポンプへの通電は停止します。

注□ 2015年以前のマシンを操作している場合、3ポジションスイッチのライトが消灯します。

タンクにオイルを入れる

1. 平らな場所に駐車し、駐車ブレーキを掛け、ポンプとエンジンを停止し、始動キーを抜き取る。
2. すすぎタンクのキャップを外し、タンクに一杯□約 113 リットル□の真水を入れる。

重要

すすぎタンク□113 リットル□にはきれいな真水以外は入れないでください。真水以外のものを入れると、安全上の問題や、装置の不具合が発生する可能性があります。

すすぎサイクルの操作方法

すすぎタンクポンプが38 Lの水をスプレーヤータンクに移動させたら、ユーザーは攪拌スイッチを使ってきれいな水を攪拌ループに入れることができます。そして、すすぎが終了したら、すすぎ液をノズルから散布するか、手動でタンクから排水するかします。これにより、すすぎプロセス中にマシンを動かせるようになります。

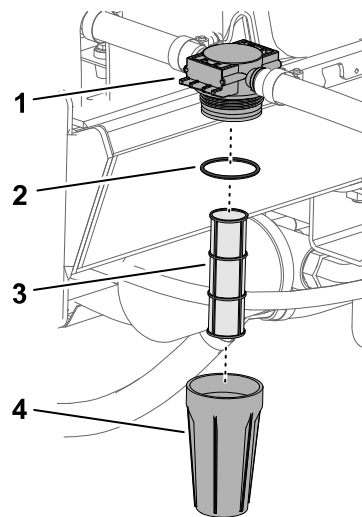
1. 次のいずれかを実行して、すすぎタンクポンプをオンにします。
 - 3ポジションスイッチを押し上げると、時間指定のすすぎが行われます。
 - スイッチを下位置に押しして希望する時間だけポンプを作動させる。
- 2.すすぎタンクポンプが38 Lの水をスプレーヤータンクに移動させたら、攪拌スイッチを使って、きれいな水を攪拌ループに循環させます。
- 3.すすぎが終わったら、すすぎに使った液は法律に従って処分する。以下のどれかの方法を行うことができます□
 - メインタンクが空になるまで、すすぎ液をブームから散布する。
 - スプレーヤータンクの内容物を適切な容器に排出したら、連邦、州、または地方の規制に従って希釈溶液を廃棄します。

注 □ 必要に応じて、このすすぎサイクルを、あと2回繰り返すことができます。

フィルタの点検

サービス間隔□初期使用の5時間後
50運転時間ごと

1. フィルターを反時計回りに回して、ボウルをフィルターヘッドから取り外す。



G207171s

- | | |
|------------|--------------|
| ① フィルタのヘッド | ③ フィルタのエレメント |
| ② Oリング | ④ ボウル□フィルタ□ |

2. フィルターエレメントに損傷や堆積物、デブリが蓄積していないかを検査する。
破れや穴があれば新しいものに交換する。汚れている場合は、以下の方法でエレメントを清掃する□
 - A. フィルターエレメントをフィルターヘッドから取り外す。
 - B. 真水ですすぎ洗います。
 - C. フィルターエレメントをフィルターヘッドに挿入する。
3. Oリングに損傷がないか点検する。
破損している場合は新しいものに交換する。
4. ボウルを時計回りにフィルターヘッドにねじ込み、手で締め付ける。

すすぎシステムに漏れや破損がないか点検する

サービス間隔□使用前または毎日 - ホースに漏れがないか点検する。

使用開始5時間後 - ホースに損傷がないか点検する。

100時間ごと - ホースとOリングに損傷がないか点検する。

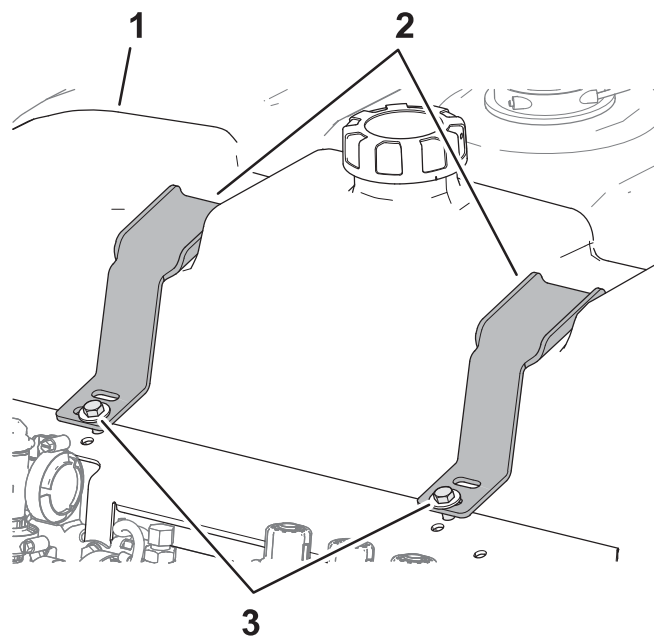
交換部品についてはトロ社代理店にご連絡ください。

すすぎタンク固定金具の点検

最初の1時間後 - すずぎタンクの固定具をチェックします。

毎年 - すずぎタンクの固定具を点検します。

1. すずぎタンクに水を一杯に入れる。



- ① すずぎタンク
- ② 固定金具
- ③ ボルト□% x 1½"□

G207207s

2. 固定金具とすすぎタンクの間遊びがないかチェックします。
3. 固定金具とリンスタンクの間遊びがある場合は、固定金具がすすぎタンクにぴったりと収まるまでボルトとフランジロックナットを締めます。

注 □ 締め付けすぎてタンクを变形させないように注意してください。

重要

締め付けすぎると、固定金具が变形したり破損したりする可能性があります。

氷点以上の温度で30日未満保管する場合

以下の機器から水を抜き取ってください

- ポンプの給液ライン
- ポンプの吐出ライン
- フィルタライン

30日以上または氷点下で保管する場合

1. 格納前に以下の作業を行ってください□
 - A. すすぎタンク内に不凍液を添加する。
 - B. すすぎポンプを作動させて不凍液を循環させる。
2. 再び使用する前には、以下の機器から液を抜き取ってください□
 - ポンプの給液ライン
 - ポンプの吐出ライン
 - フィルタライン

組込報告

The Toro Company, 8111 Lyndale Avenue South, Bloomington, MN, USA は、以下に挙げるユニットが、以下に列挙する指令に適合していることをここに宣言します。ただし、各ユニットに付属する説明書にしたがって、「適合宣誓書」に記載されている所定のトロ社製品に取り付けることを条件とします。

| モデル番号 | シリアル番号 | インボイスの説明 | 全般説明 | 指令 |
|-------|------------------|-----------|-----------|------------|
| 41614 | 420300000年以降のモデル | タンクすすぎキット | タンクすすぎキット | 2006/42/EC |

2006/42/EC 別紙 VII パートB の規定に従って関連技術文書が作成されています。

本製品は、半完成品状態の製品であり、国の規制当局の要求があった場合には、弊社より関連情報を送付いたします。ただし、送付方法は電子的通信手段によるものとします。

この製品は、製品に付随する「規格適合証明書」に記載されている承認済みのトロ社製品に取り付けることによって、関連する諸規制に適合するものであり、そのような状態でなければ使用することができません。

認証

認定代表者



Marcel Dutrieux
Manager European Product Integrity
Toro Europe NV
Nijverheidsstraat 5
2260 Oevel
Belgium

Tom Langworthy
エンジニアリング担当取締役

1月, 2026

メモ□

メモ□

